

発刊にあたって

福生市教育委員会

教育長 町田 倍二

昭和51年度の福生市の社会教育の状況を御報告するに当り、まず福生市の社会教育の振興のためにいろいろと御協力、御指導をいただきましたことを厚く御礼申しあげます。

昭和51年度は福生市の社会教育の歴史の中で大きな意味を持つ年であったと思います。

これは、社会教育の条件整備として市民の皆様の大きな期待と関心のもとに昭和50年度から建設が開始された市民会館、公民館が関係各位の御協力により福生市の文化の殿堂として完成されたことであります。また、図書館の分館として「わかたけ会館」が完成され図書館の分館網が確立されました。これ等の整備は今までに継続されてきた事業の上に立って、その飛躍的発展を願って始められたものです。この整備を機会に、更により一層市民の皆様とともに福生市の文化の発展のために努力しなければならないと考えています。

今日では、市民の皆様の学習、体育諸活動の内容は多種、多様になっています。本委員会では、社会教育が生涯教育であるという観点に立ち、このような市民の皆様の社会教育諸活動にお応えできるように、できるだけ「社会教育」のできる場を作ったり活動の援助をしていきたいと思います。

このたび、昭和51年度の当市における社会教育のまとめができました。この報告書は社会教育の諸活動の基礎資料としてつくられています。日頃、社会教育関係に何かとご協力をいただいております。皆様方のご意見をいただけたら幸いと思います。今後とも宜しく御指導、御協力をお願い申しあげます。